

【レジメン名】

ロズリートレク療法

【適応疾患】

ROS1 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

☒ 進行・再発 ☐ 術前補助 ☐ 術後補助**【インターバル日数】**

連日

【使用抗癌剤】

一般名/ 略号	投与法	投与時間	投与日
エストレクチニブ/ Entrectinib 600mg/日	経口	1日1回	連日

【内服スケジュール】

薬品名	目的	d1	d2	d3	d4	...
ロズリートレクカプセル 600mg/回 1日1回	抗癌剤	↓	↓	↓	↓	↓

【副作用】

<主な有害事象* (全 Grade で 20%以上の事象)>

多施設共同非盲検国際共同第Ⅱ相バスケット試験 (STARTRK-2 試験)

便秘 (53.4%)、味覚異常 (46.1%)、下痢 (38.8%)、浮動性めまい (37.9%)、疲労 (36.9%)、末梢性浮腫 (32.5%)、
 体重増加 (30.6%)、貧血 (29.6%)、血中クレアチニン増加 (28.6%)、呼吸困難 (28.6%)、悪心 (26.7%)、
 関節痛 (22.3%)、咳嗽 (21.4%)、発熱 (20.4%)

【薬学的ケア】

☐ 認知障害、運動失調などが発現することがあります。特に投与初期 (4 週以内) に発現頻度が高くなっています。
 減量、休薬により症状の回復、軽減が得られます。注意深く観察して、症状出現時には病院へ連絡するように指導してください。

☐ 心不全、心室性期外収縮、心筋炎等の心臓障害があらわれることがあります。特に投与初期 (12 週以内) に発現頻度が高くなっています。労作時の息切れ、突発性の夜間呼吸困難、息苦しさ、下腿浮腫、動悸、脈の異常などが出現した場合には、病院へ連絡するように指導してください。

☐ 減量・中止する場合の投与量

減量レベル	投与量
通常投与量	600mg/日
一次減量	400mg/日
二次減量	200mg/日
中止	200mg/日で忍容性が得られない場合、投与中止する。